

いかるが

No.94

議会だより

発行 斑鳩町議会
斑鳩町法隆寺西3丁目7番12号
電話 0745-74-1001
FAX 0745-74-1011
電子メール: gikai@town.ikaruga.nara.jp
発行人 議会議長 伴 吉晴
編集 広報発行常任委員会

平成29年(2017年)11月1日



▲ 駒塚古墳(東福寺 1 丁目)

9月定例会

平成28年度決算を審査	②ページ
こんなことが決まりました	⑥ページ
8人の議員が一般質問を行いました	⑦ページ
委員会のうごき	⑬ページ

平成28年度決算を認定

平成28年度斑鳩町一般会計、各特別会計、水道事業会計及び西和衛生試験センター組一般会計の歳入歳出決算を審査するため、9月11日、13日、14日の3日間にわたり、決算審査特別委員会を開催しました。今回は、その概要をご報告します。



会計名	歳入	歳出	
一般会計	89億5,657万円	86億8,177万円	
特別会計	国民健康保険事業	36億3,676万円	39億5,208万円
	公共下水道事業	13億5,488万円	13億5,463万円
	介護保険事業 (保険事業勘定)	22億 148万円	20億9,529万円
	介護保険事業 (介護サービス事業勘定)	1,146万円	965万円
	後期高齢者医療	3億9,181万円	3億8,675万円
企業会計(水道事業)(税込)	7億1,190万円	6億6,403万円	
合計	172億6,486万円	171億4,420万円	

委員会では、監査委員から、一般会計、各特別会計、水道事業会計及び西和衛生試験センター組一般会計について、それぞれ関係法令に準拠して調製され、誤りがないものと認められたこと、また、各基金の運用状況についても計数に誤りなく、適正に運用されていると認められたとの報告を受けました。

この報告の後、決算の認定のための審査を行いました。

一般会計

ツデーウォークの参加者

問 太子ゆかりの地を巡るツデーウォークには、県外からの参加者や、宿泊された参加者はおられたのでしょうか。

答 関東や北丹後からの参加者もあり、信貴山や奈良市内、大和郡山市内に宿泊された方もあると聞いています。

町管理の防犯灯
早期にLED化を

問 自治会管理の防犯灯は、ほぼLEDに変わったのでしょうか。

答 水銀灯が残っているとかが若干ありますが、ほぼLEDに変えておられます。

問 町管理の防犯灯はどうでしょうか。

答 町管理の防犯灯は、平成28年3月末現在、LEDが155、蛍光灯が353、水銀灯が23となっています。

意見 町管理の防犯灯も、

早期にLED化するようお願いいたします。

空き家対策の内容は？

問 平成29年度から空き家対策を実施していますが、どのような状況ですか。

答 固定資産税の納税通知書に空き家に関する相談のチラシを封入したところ、10件超のお問い合わせをいただきました。

12月頃には、空き家相談会を実施したいと考えています。

老朽危険空き家等の解体支援や空き家活用促進改修の補助は、相談はあるものの、今のところ利用の実績はありません。

**プレミアム商品券
地域振興の効果簿では**

問 プレミアム商品券は、どのような店舗で使われたのでしょうか。

答 91.3%が大型店、8.7%がその他の店舗で使われました。

問 ほとんどが大型店で使

用されており、地域振興の効果は薄いのではないかと思いますが、プレミアム商品券への補助を今後もずっと続けていきたいと考えているのですか。

答 これまでの傾向等を判断して検討していきたいと考えており、来年度以降どうするかという結論は出ていません。



町全域での観光振興を

問 観光案内サイン整備計画では、法隆寺を中心とする

区域、JR法隆寺駅から法隆寺に至る区域、法隆寺から法輪寺・法起寺に至る区

域の3つを重点区域としていますが、それ以外の区域はなぜ外されたのでしょうか。

答 町内には非常にたくさん文化財・自然景勝があります。その全てに一気にサイン整備をすることはできないので、重点的に取り組む区域として、3つの区域を定めました。その他の区域については、重点区域の整備が終わった後に検討したいと思います。

問 重点区域以外の区域が取り残されていくのではないかと危惧します。また、サイン1基当たりの金額が非常に高いので、同じものを将来的に整備するのは難しいのではないかと思うのですが。

答 まず、斑鳩町に観光客を呼び込み、リピータを増やすことで、町全体のまちなりにあるきをつけていきたいと考えています。そのため、重点地域からサイン整備を行うものですが。

意見 整備計画に入っていない区域についても、将来的に何らかの形で観光客の

ための環境整備を行っていただきたいと思えます。

審査結果

賛否の討論の結果、賛成多数で認定

国民健康保険事業特別会計

ジェネリック医薬品

差額通知の効果は？

用語解説

ジェネリック医薬品

新薬の特許が切れた後に、他の医薬品メーカーによって製造・販売される薬。開発費等を大幅に抑えられることから、薬の値段を安く設定することができる。

問 ジェネリック医薬品利用差額通知を、平成27年度の1回から平成28年度は3回に増やしましたが、その効果は表れていますか。

答 通知による効果は、今のところ、不明です。

平成28年度までは、差額が500円以上の方に通知を送付していましたが、よ

り多くの方にジェネリック医薬品に関心を持っていただけよう、差額が1000円以上の方にまで広げる取り組みを進めたいと考えています。

問 ジェネリック医薬品に切りかえることによって、医療費はどれぐらい削減されるのでしょうか。

答 昨年4月に薬価そのものが低く改定されたため、ジェネリック医薬品への切り替えの影響は把握できません。



**ジェネリック医薬品
推進は慎重に**

問 ジェネリック医薬品は、主要な成分については先発品と同じですが、他の成分は必ずしも同じではなく、

アレルギーなどの恐れがあります。本当に医療費の削減効果が見込めるかわからないまま今後も利用促進を進めるよりは、その他の削減に力を入れたほうがよいのではないのでしょうか。

問 薬の削減、抑制は難しいと考えています。同じ病気で違う病院に行つて薬をもらう重複服薬については、誤服薬もあり得ることから、今後、十分対応を考えていきたいと思ひます。

審査結果
満場一致で認定

公共下水道事業特別会計

審査結果
満場一致で認定

介護保険事業特別会計

認知症初期集中支援チームとは？

問 認知症初期集中支援チームとは、どのようなも

のなのでしょうか。

答 医師、歯科医師、保健師または看護師、介護支援専門員、精神保健福祉士、グループホームの長、社会福祉協議会などで構成しており、要請があれば、認知症が疑われる方の自宅に訪問したり、相談に応じたりするものです。

問 どれぐらいの要請があったのですか。

答 平成28年度は、9件の要請がありました。

審査結果
満場一致で認定

後期高齢者医療特別会計

滞納保険料の徴収率

問 滞納繰越分の保険料の収納率が、平成27年度は36.3%、平成28年度は52.5%と大きく伸びていますが、何かそのための取組みがあったのでしょうか

答 特別な取組みはしていません。滞納分であり、もともとの金額が少ないこと

から、納付された額が少し増えたことよつて率が大きく上がったものです。

審査結果
賛否の討論の結果、賛成多数で認定

水道事業会計

**給水停止
慎重な対応を**

問 水道料金未納のため給水を停止されたのは、何件ありますか。

答 1か月に約20〜30件あります。しかし、大半が督促や催告、給水停止通告の段階で支払われますので、実際に止めたままになるのは、2、3件程度です。

問 空き家など誰も住んでいないから止まったままになるのか、実際にそこで生活しているけれども水道料金が払えず止まったままになるのか、どちらですか。

答 未納があるから絶対には水を止めるといふことではありません。状況を確認し、

分割納付等の相談をさせていただいています。

審査結果
満場一致で可決及び認定

**西和衛生試験センター組合
一般会計**

平成28年度末で西和衛生試験センター組合が解散したことに伴い、当年度のみ、構成7町の議会が決算の認定を行うものです。

所有物品の処分方法は？

問 解散に伴い、所有していた物品はどのように処分したのですか。

答 組合が所有していた検査機器等は、公募を行い、株式会社テクノ・イワサに864万円で一括売却しました。

公用車は、査定を行い、査定額が最も高額だったユーポス外環八尾店に、平成18年式トヨタカローラフィールダーを15万円、平成8年式のトヨタハイエー

スを27万円で売却しました。なお、売却不可能だった実験台、事務机、椅子、更衣ロッカーなど備品32種類110台については、廃棄処分しました。

審査結果
満場一致で認定

決算審査特別委員会

- | | |
|------|------|
| 委員長 | 宮崎和彦 |
| 副委員長 | 小村尚己 |
| 委員 | 小林 誠 |
| 〃 | 平川理恵 |
| 〃 | 坂口 徹 |
| 〃 | 濱真理子 |
| 〃 | 奥村容子 |

(宮崎委員長記)



本 会 議 で の 討 論

議案に対して賛否が分かれた場合、議員が自己の賛否の意見を表明し、その理由を述べる「討論」を行います。
9月定例会では、2件の討論が行われました。

平成28年度斑鳩町一般会計歳入歳出決算の認定について

【反対意見】 木澤 議員

主な問題点として、①コミュニティバスが有料化され、バスの乗客数や西・東憩の家の利用者数が減っていること②コンビニ交付サービスは、導入に4,100万円、ランニングコストが年間400万円かかるが、利用件数が少なく高コストになっていること③プレミアム付商品券は利用率が大型店舗91.3%、中小店舗8.7%と、地域経済活性化への効果が薄いこと④小学校3年生～中学校3年生のクラス編制が35人学級に後退したままになっていること⑤学習支援制度は参加者数が当初の見込みより少なく、未だ利用料負担がハードルになっていること⑥日本遺産認定について、29年度にもまたがるが、協議会からの脱退の仕方に問題があり、関係団体との間に溝を作ってしまったことなどがあります。上記の点について改善を求め、反対します。

【賛成意見】 嶋田 議員

平成28年度予算の執行にあたっては、町民が安全で安心して暮らせる社会の実現に向けて、積極的に各種施策に取り組みされました。

その主なものとしましては、小規模保育所整備の支援等の子育て支援の充実、創業支援事業の実施や観光戦略の策定等です。

決算状況におきましても、単年度収支では、約1億9千万円の赤字となっているものの、これは、先に述べた事業や、衛生処理場焼却棟の解体撤去、町債の発行抑制などの重要課題に取り組みされた結果であり、実質収支については、基金を取り崩すことなく、2億5,906万円の黒字を確保されています。また、町債残高は、前年度と比較し、2億5,778万6千円の減少となり、着実な縮減に取り組みされており、決算認定に賛成します。

平成28年度斑鳩町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

【反対意見】 木澤 議員

後期高齢者医療制度は、年齢によって医療が差別される制度だと設立当初から問題指摘し、制度の廃止を求めてきました。平成28年度は保険料の見直しが行われ、均等割が44,700円から44,800円に、所得割が8.57%から8.92%へと引き上げられました。

町内の高齢者からは「年金は下がるのに医療費や保険料ばかり上がって大変だ」「年寄りいじめをやめさせてほしい」との声があり、当初予算の段階から反対してきました。

この後期高齢者医療特別会計については、町は、広域連合にかかわって業務をしているということについては理解していますが、高齢者に負担増を求める年度の会計については、予算と同様に決算に対しても反対します。

【賛成意見】 井上 議員

後期高齢者医療制度については、県内の全ての市町村が加入する奈良県後期高齢者医療広域連合が運営主体となる一方で、斑鳩町は、法令の規定に従い、特別会計を設置し、広域連合が設定した保険料を確実に徴収する他、各種申請や届出の受付、保険証の引渡しなどを行い、町民の身近な窓口として、その機能を十分に発揮されてきました。

その中で、制度の円滑な運営とともに、本特別会計の執行についても、特段の問題もなく、適正に処理されていると認められます。

このことから、引き続き高齢者が安心して医療が受けられるよう、制度の安定的な運営に努めることを期待し、決算の認定に賛成します。

9月定例会では こんなことが 決まりました

平成29年第4回定例会が、9月1日から9月26日までの26日間の会期で開かれ、斑鳩町都市公園条例の一部を改正する条例についてなど14議案を可決・認定、人事案件2件について同意し、報告案件1件について報告を受けました。

最終日には、議会関係の要綱1件を発議しました。
それぞれの結果は、下記のとおりです。

	案 件	結 果	
条例	斑鳩町都市公園条例の一部を改正する条例について	満場一致で可決	
その他	平成29年度小型動力ポンプ付積載車の取得について	満場一致で可決	
予算	平成29年度斑鳩町一般会計補正予算(第3号)について	満場一致で可決	
	平成29年度斑鳩町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)について		
	平成29年度斑鳩町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)について		
	平成29年度斑鳩町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について		
決算	平成28年度斑鳩町水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	満場一致で可決	2~4ページに 決算審査の概要
	平成28年度斑鳩町一般会計歳入歳出決算の認定について	賛成多数で認定	
	平成28年度斑鳩町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	満場一致で認定	5ページに 賛否の討論
	平成28年度斑鳩町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について		
	平成28年度斑鳩町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について		
	平成28年度斑鳩町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	賛成多数で認定	川本博氏を任命 することに同意
	平成28年度斑鳩町水道事業会計決算の認定について	満場一致で認定	
	平成28年度西和衛生試験センター組合一般会計歳入歳出決算の認定について	満場一致で認定	
人事	斑鳩町教育委員会委員の任命について同意を求めることについて	満場一致で同意	
	斑鳩町固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求めることについて		
報告	平成28年度斑鳩町一般会計継続費精算報告書の報告について	報 告	?用語解説? 継続費 事業を執行するのに数年 度かかるものについて、そ の経費の総額と年割額を 定めて数年度にわたって 支出する経費。
発議	斑鳩町議会議員の行政視察等派遣に関する要綱の一部を改正する要綱について	満場一致で可決	

議会の議案書を閲覧できます

議会に上程された議案書は、役場3階の議会事務局で閲覧することができます。それぞれの議案について、詳しく知りたい場合は、役場3階の議会事務局までお越しください。
議会事務局(☎74-1001 内線302)

一般質問 Q &A

9月定例会での一般質問は、9月6日・7日の両日、8人の議員が行いました。質問と答弁の内容を要約し、お知らせします。

2日間で、延べ24人の方が傍聴に来られました。

LGBT性的マイノリティの方たちの人権の保障について



木澤正男 議員

議員 2016年にある団体が行った調査では、レズビアン(L)、ゲイ(G)、バイセクシャル(B)、トランスジェンダー(T)など、性的少数者の方は、全体の8%程度おられるという結果が出ています。これは左利きの人、AB型の人と同じくらいの割合と言われており、本町の人口では、およそ2250人になります。こうした性的少数者の方への理解や支援を充実するととも

に、町行政としてできる対応を進めていく必要があると考えます。

先進自治体では、「パートナーシップ宣言」を行い、同居する同性同士を結婚に相当するカップルとみなして証明書を発行し、公営住宅に入居申込みできるようにするなどの内容を盛り込んだ条例等を制定しています。斑鳩町でも当事者の思いを受け止め、支援の気持ちを示し「パートナーシップ宣言」を行うべきだと考えますが、いかがでしょうか。

生活環境部長 平成16年7月に性同一性障害者の性別の取扱いの特例に関する法律が施行され、生物学的な性別と心の性別が適合しないと判断された場合で、一定要件があった場合、戸籍上の性別を変更できるという制度が整備されたものの、まだまだ社会的には性的マイノリティの方々に対して偏見を持つ人が少なくないという状況にあると考えています。

しかし、恋愛や性的関心の対象、また自分の性別をどう認識するかということについ

ては、人それぞれであることに尊重し、誰もが自分らしく生きることが出来る社会を実現していくことが大切であると認識しています。今後、先進地の事例を調査研究していくとともに、さまざまな施策において性的マイノリティの方々々に配慮した取組みを進めていく必要があると考えています。

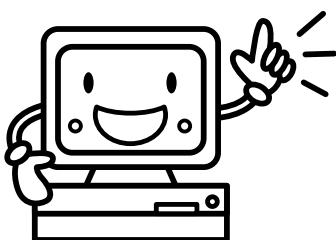


その他の質問

- ・障がいのある子どもへの受け入れと対応について
- ・町が補助金を出している団体と町長との関係について

議会だよりと会議録(本会議、委員会)が斑鳩町ホームページで閲覧できます。

斑鳩町ホームページ (<http://www.town.ikaruga.nara.jp>)で、斑鳩町議会をクリックしてください。No.52(平成19年5月1日発行)以降の議会だよりと平成23年5月以降の会議録が閲覧できます。



町職員の中途退職者について



平川 理恵 議員

教育委員会の退職者6人の内訳をお聞かせください。

総務部長 定年まで1年が2人、2年が4人となっています。

教育長 教育委員会の6人の内、1人が事務職、1人が斑鳩幼稚園、3人が西幼稚園、1人が東幼稚園です。

議員 斑鳩西幼稚園は、正規職員何人の内の3人ですか。

教育長 4人の内の3人です。

議員 正規職員4人の内3人が中途退職するのは通常では考えられないことだと思いますが、退職理由についてどのように把握されていますか。

教育長 体力的なことや家庭に入りたくないなどの事情と聴いています。

議員 職場環境の改善についての要望も出されたと聞いています。職員の方々が働きやすい職場づくりが必要だと思います。日々、町民のために身を惜しまず働いておられる職員の思いが報われる町にしたいと思っています。

議員 平成26年度から28年度の町職員の退職者数と、中途退職者の人数をお答えください。

総務部長 平成26年度の退職者7人の内4人、27年度の退職者12人の内10人、28年度の退職者17人の内14人が中途退職となっています。

議員 平成28年度の中途退職者の内、勤続年数30年以上の6人は、定年まで何年を残して退職されたのですか。また、

議員 観光案内ルートサイン整備計画の概要をお答えください。

総務部次長 法隆寺を中心とする区域、JR法隆寺駅から法隆寺に至る区域、法隆寺から法輪寺・法起寺に至る区域に28基の観光案内サインを設置し、総額4120万円を見込んでいます。このうち、風致維持向上計画の重点区域の13基は国庫補助の対象となります。

議員 町内には竜田川や三室山などの観光資源がありますが、非常に多額の看板なので、計画に入っていない地域は今後も設置するのは難しくなるのではないのでしょうか。



▶整備予定のルートサイン

観光案内ルートサイン整備計画について

議会の日程

事情により開催しない場合もありますので、議事事務局にお問い合わせください。

閉会中の委員会

11月14日(火) 建設水道常任委員会

15日(水) 厚生常任委員会

17日(金) 総務常任委員会

24日(金) 議会運営委員会

12月議会の予定

12月1日(金) 本会議初日

(委員長報告、提案説明、議案上程)

広報発行常任委員会

6日(水) 一般質問

7日(木) 一般質問

8日(金) 建設水道常任委員会

11日(月) 厚生常任委員会

13日(水) 総務常任委員会

14日(木) 議会運営委員会

19日(火) 本会議最終日(委員長報告、討論、表決)

議場は、役場3階です。

すべて傍聴できます。

開会時間は、午前9時を予定しています。

(広報発行常任委員会は本会議終了後)

日程・時間は、一部変更になる場合があります。

詳しくは議事事務局にお問い合わせください。

議事事務局 ☎74・1001 内線302

和の精神の欠如 聖徳太子が泣いている



小村尚己 議員

議員 太子道日本遺産認定推進協議会から斑鳩町が突然、退会をしたことについてテレビや新聞でも大きく取り上げられました。退会の意思表示が紙一枚でされている。この意思表示について庁内でどういった議論をされましたか。

教育長 協議会の規約に退会届を提出すると書かれているので、異論はございませんでした。

議員 退会届は、提出すればいいです。私が聞いているのは、紙一枚で通知する方法に庁内で異論はなかったのかということ。庁内で協議会の場に出て構成団体に理由を説明して退会届を出すという意見はなかったのですか。

教育長 ございませんでした。議員 斑鳩町の優秀な職員さん

んから当たり前の対応をすべきであるという意見が出なかったことが不思議です。これについて、町長が紙一枚で意思表示をすると決めた最終決定権者ですが、どうお思いですか。

町長 政治家の決断です。**議員** その決断に非常に厳しい声が近隣の市町村から上がっています。今回の意思表示の方法は、おかしいということを申し上げます。

では現在、構成団体はこの意思表示の方法に納得しているとお考えですか。

教育長 確かに、一部では今紹介していただいた声もあるやに聞いていますが、私がほかの町にお話しする等々では、そう



▶日本遺産認定推進協議会退会届の写し

したことは、ないというふうを考えています。**議員** 面と向かつては言わないと思うんですが、私が構成団体に足を運び聞いているのは非常に厳しい言葉です。「協議会の参加団体は斑鳩町とはこれからは連携が難しい」という言葉もある首長から聞いています。町長はこういった声に対してどのような認識ですか。

町長 小村議員が色々おっしゃいますけど、仲がいいとか悪いとかじゃなしに、それけんかもするし、そういうこともあってですよ、広域行政が発展するんだと思っています。

議員 広域行政って今、町長言われましたけど、その広域行政ができなくなってきたらとお伝えしているんです。

女性消防団について



奥村容子 議員

はのきめ細かな視点からの活動が期待されています。**議員** 斑鳩町において、女性消防団を積極的に募集していく考えについて伺います。

総務部長 男女を問わず幅広く募集し、今後も一層の加入促進に向け、広報等の充実に努めます。



高齢者の生活の安全・安心について

議員 斑鳩町の高齢者の一人暮らし、高齢者世帯、セルフネグレクト(自己放任)、認知症の方の人数を伺います。

健康福祉部長 現在一人暮らしの方は約790人、高齢者

世帯は約1400世帯、セルフネグレクトと思われる方は5人、認知症高齢者自立度Ⅱ以上の方は、平成28年度末現在462人です。

議員 認知症の進行により、金銭管理や日々の生活に不安を感じている高齢者を守るため、成年後見制度があります。が高齢で生活に困窮している場合、職業後見人に報酬を支払うことが困難な方もいます。弁護士等の資格は持ちませんが、研修を受けた一般市民を市民後見人として活用を図ることが推進されています。町としての取り組みについて伺います。

健康福祉部長 市民後見人については「認知症施策推進総合戦略」において、体制整備を行うこととされています。斑鳩町では、地域包括ケアシステムの強化を図るため、広域7町で協議会を設置して取り組んでいます。が、法人後見についても、認知症、介護支援の面から密接な関係にあることから、王寺周辺広域市町村圏を対象とした法人後見について、NPO法人の設立の検討・準備を進めています。

ごみ分別収集のサポートについて



濱 真理子 議員

議員 高齢者や障害者などでごみの分別がうまくできずに、「回収に出せない」、「出しても収集されず、持ち帰ったが自宅に溜まっていく」等お困りの方が多数おおいでです。町のごみ行政に協力したい気持ちがあっても、できにくい方に対しての支援はいかがですか。

生活環境部長 安心サポートごみ収集事業を平成27年度より実施しています。現在、53件の利用があります。対面での収集で安心確認もはかっています。

議員 安心サポートごみ収集やシルバー人材センターの「軽度生活援助事業」では、「分別できていない」ことが条件となっていて、また、障害や介護の認定も条件ですが、未認

定の方でもお困りの現状があります。分別自体への支援はいかがですか。

生活環境部長 介護認定を受けている方はヘルパーなどの対応ができます。未認定の方は包括支援センターで対応しています。ここではごみ問題だけでなく全般的な観点からの支援につなげていきます。また、安心サポートごみ収集では、収集時に分別が間違っていれば、説明すると合わせて、そのまま収集しています。

議員 混在で出せる収集袋の希望も出ています。全国に先駆けてのごみ行政先進町として、「環境にやさしい、人にも優しい」支援は今後の課題ではないでしょうか。

生活環境部長 全国的にもご

みの分別やごみ出しがままならず、「ごみ屋敷」化する事例があります。ごみ分別そのもののサポートの例は全国でも聞いていません。ごみゼロ・ウェイスト宣言町として、福祉制度の変化にも合わせてできる限りの対応をし、すべての人にやさしいごみ処理の実施に努めたいと思っています。



生ごみ分別収集モデル事業について



坂口 徹 議員

議員 生ごみ分別収集のモデル事業に協力している世帯には、年に1回堆肥の無料配布がありました。28年度も終了することですが、その理由をお聞かせします。

生活環境部長 この堆肥を無料配布する事業は、配布した堆肥を使うことで、資源が循環していることを実感していただくことを目的に、開始当初から、処理業者の協力を得て実施してきました。

また、広く住民の方に、生ご

その他の質問

- ・青年・子育て世代の求める災害時にも使える野外炊事場のある公園の設置を。
- ・障害者基本計画の「行政サービス等における配慮」について。

み分別への理解と認識を深めていただくため、平成27年9月より、「虹の家」で堆肥の販売を開始し、さらに平成28年5月から、役場、中央公民館、衛生処理場で販売するなど、拡充に努めているところです。

一方、参加自治会が79自治会になり、自治会によっては、置く場所がない、役員の負担が大きくなってきたとの声の一部にあることや、処理業者からは費用負担についての要望も出てきているところです。

このようなことから、モデル世帯も町内世帯の半数を超え、生ごみ分別に対する認識も一定、浸透してきたことや、販売方法も確立できたことから、一定の役割を終えたというところで、平成28年度をもって堆肥の無料配布を終了させていただきました。

議員 堆肥の販売ルートが確立されたことで、必要なとき必要な分だけ買い求めることができるようになります。しかし、この無料配布は、生ごみを分別するというひと手間をかけた

苦勞への対価のようなもので、これを受けて、また分別に励もうと思う方も多いのではないかと考えます。そこで、堆肥の無料券を配布して、「虹の家」等で販売している堆肥と交換できるようにするなど、配布方法を考えれば、自治会で置く場所がない、役員の負担が大きといった点もクリアできるので

はないでしょうか。
生活環境部長 今後、生ごみ分別の町全域の早期実施に向けて、また、どのように周知、啓発等を行うと効果的であるのか、調査研究を続けたいと考えています。

議員 何らかの形で継続を要望しておきます。



▶斑鳩町から出た生ごみ等から作られた堆肥「環の環」

聖徳太子

和く和く。パスポート



小林 誠 議員

議員 のびのびパスポート事業を子どもたちの健全な育成と、より一層の教育環境の充実のために導入してはどうでしょうか。

教育長 神戸市や徳島市、大阪などの広域で関係する地域の小学生及び中学生を対象に、実施市町村の教育関係施設等82施設を原則無料開放していますが、参加は難しいです。
議員 子ども達の地域の歴史や産業文化を生かした体験的活動のより一層の充実のために「聖徳太子和く和くパスポート」事業として実現してはどうでしょうか。これからは公共施設も共有する時代になります。財政的なメリットや宿泊体験などの観光客の呼び込みにもなり、聖徳太子和く和くプラン事業の課題、「聖徳太子の歴史

史は子どもには少々難しくファミリー層には人気がないといった地域の課題解決や利用者と地域の絆が構築されるといったメリットもあります。参加する自治体は、聖徳太子ゆかりの自治体、例えば、兵庫県太子町、大阪府太子町、兵庫県姫路市、兵庫県朝来市、神奈川県小田原市、群馬県高崎市、愛媛県松山市や、県内の聖徳太子ゆかりの市町村にも声をかけていただき、日本のスター聖徳太子の1400年御遠忌に向けての機運を高めてはいかがでしょうか。

教育長 今後、周辺地域も含めて、実施できるか調査研究したいと考えています。

法律改正による
部活動指導員の位置づけ

議員 今年から部活動指導員を学校職員として位置づけ、勤務形態や報酬など規則等の整備が求められています。が、奈良県の対応について。

教育長 県内の各種大会・団体に外部指導員単独の引率が可能となるように規定の見直しを働きかけています。

議員 今年の夏に部活動指導員の引率が全国で唯一認められた岡山県の取組み、対応マニュアルを研究していただくように要望します。

その他の質問

・民生児童委員制度創設100周年について



法隆寺駅南北広場に 障がい者用駐停車 スペース設置を



嶋田善行 議員

議員 平成27年12月議会において、JR法隆寺駅南北広場に障がい者専用駐停車スペースがないため、障がい者が困っておられることを指摘しましたが、2年経過した現在も設置されていません。

町の見解をお伺いします。

都市建設部長 現在、バリアフリー基本構想の策定に向けて、課題の洗い出しや現地調査をおこなっているところで、駅前広場の整備の中で、スペースを検討します。

議員 これから策定していくとなれば、問題を指摘してから設置まで4年以上もかかることになり、なぜそんなに時間がかかるのか理解できません。

以前、町行政は2年近くもかかる事業を半年ほどで処理

された実績も知っています。今回もぜひ「ヤル気」を出して、一日も早くスペースを確保し、障がい者の方々が安心して利用される駅になるように期待します。



▶ 役場 障がい者用駐停車スペース

議員 斑鳩町では他市町村と各種協定を結んでおられます

が、その協定内容と協定先についてお伺いします。

総務部長 友好都市として、大阪府太子町、兵庫県太子町、長野県飯島町。法隆寺ゆかりの都市として、神奈川県小田原市、兵庫県姫路市、朝来市、群馬県高崎市。観光文化交流都市として、愛媛県松山市。官学連携として、奈良大学、法隆寺国際高校、畿央大学、奈良県立大学、奈良学園大学、大阪芸術大学。災害時等相互応援協定として、大阪府太子町、兵庫県太子町、長野県飯島町、和歌山県上富田町、滋賀県愛荘町、京都府与謝野町。その他災害時における応急食料・物資等供給、スポーツ、金融機関などの包括協定や協力などがあります。

議員 友好文化交流は町民市民交流が活発になり、有意義であろうと思われませんが、災害時相互応援に関しては、近畿一円が被災するような大規模災害時には、当町と同様に被災されている状況も想定されるため、近畿圏以外の地域と応援協定を結ぶことも必要ではないかと指摘しておきます。

議会を傍聴してみませんか！

斑鳩町議会では、「開かれた議会」をめざしています。みなさんの選んだ議員が、議場や委員会でのどのような発言をし、行政はどう答えているのか、みなさんご自身でお確かめください。

また、本会議の会議録は庁舎ロビーや公民館、斑鳩町立図書館でも閲覧できます。

みなさんのご意見やご要望をお寄せください。

(宛 先) 〒636-0198 斑鳩町法隆寺西3-7-12
斑鳩町議会事務局
TEL 74-1001 FAX 74-1011

役場3階・議会事務局前に、ご意見箱「こだま」を設置しています。



▲ 議場



◀ 議場内の傍聴席(39席)

議会は役場3階です

建

設水道常任委員会

9月15日、全委員出席のもと委員会を開催し、本会議より付託を受けました議案及び継続審査案件等の審査を行いましたので、その主な内容と結果について報告します。

委員会付託議案

◎議案第26号 斑鳩町都市公園条例の一部を改正する条例について

平成29年6月に、都市公園法施行令が改正され、都市公園における運動施設率が参酌基準化されたことに伴い、本条例において所要の改正を行うものである、都市公園における運動施設率を100分の50とする旨の規定を追加するとの説明がありました。

委員より若干の質疑があり、それぞれ理事者より答弁されました。

(結果)満場一致で可決

継続審査案件

○都市計画道路の整備促進に関することについて

いかるがパークウェイの整備については、現在着手されている岩瀬橋西詰から三室交差点までの区間について、工事は順調に進捗していること、この区間は、沿道に近接する住宅が連続することなどから、無電柱化を基本とした方針で検討が進められており、おおむね三室・紅葉ヶ丘区

各課報告事項

○不動産登記法第14条第1項地図の作成について

間の整備に目途がついてきたこと、小吉田モデル区間東詰から県道大和高田斑鳩線までの区間についても、近く沿道地域への計画説明会の開催が予定されていること、こうした事業の進捗に合わせ、町としても、国とも連携しながら、地元調整に努めるなどの報告がありました。

委員より、無電柱化の今後の方針等、若干の質疑があり、それぞれ理事者より答弁されました。

委員より若干の質疑があり、それぞれ理事者より答弁されました。

○電柱類景観改善事業について

無電柱化について、第一段階として、町道202号線(三町地区)を、まちなか観光の導入部として、高質で歴史的町並みにふさわしい整備を行いたいと考えており、国の街並み環境整備事業補助金を活用し、今年度は、当該路線の調査等を行うとの報告がありました。

した。

委員より若干の質疑があり、それぞれ理事者より答弁されました。

○県事業の「富雄川河川改修事業」・「三代川改修計画」にかかるため池多面的活用促進事業について

進捗状況の報告がありました。

委員より若干の質疑があり、それぞれ理事者より答弁されました。



▶整備工事が行われている岩瀬橋西詰から三室交差点までの区間



▶富雄川河川改修事業の様子 (井上委員長記)

9月19日、全委員出席のもと、本会議から付託を受けた3議案と継続審査案件について審査しました。その主な内容について報告します。

厚生常任委員会

委員会付託議案

◎議案第29号 平成29年度斑鳩町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)について

本年度の後期高齢者支援金等の確定及びそれに伴う療養給付費等負担金、財政調整交付金の補正、またシステム改修に係る補正です。
(結果) 満場一致で可決

◎議案第30号 平成29年度斑鳩町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)について

平成28年度の本特別会計の決算額の確定に伴う繰越金及び、国、県、社会保険診療報酬支払基金からの負担金、交付金の精算に関するものです。
(結果) 満場一致で可決

◎議案第31号 平成29年度斑鳩町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について

平成28年度会計からの繰越し、また保険料の還付または広域連合への納付等に関する

ものです。

(結果) 満場一致で可決

継続審査案件

◎環境保全及びごみ減量化・資源化の推進に関することについて

「ごみ分別体験ステーション」の利用開始から1年が経過したのでその利用状況と、10月より新たに回収品目を3種類、「おもちゃ」「文房具」「日用雑貨」を追加することの報告でした。

各課報告事項

◎議案第28号 平成29年度斑鳩町一般会計補正予算(第3号)について

主な補正内容は①障がい児福祉サービス給付費が当初見積もりを上回ることによる補正。②女性活躍推進等の取組みとして、住民票や個人番号カード等に本人の希望により旧姓を併記することとなり、そのシステム改修に必要な補正。③平成30年4月から、障

害者の生活と就労に対する支援充実などの制度改正が行われることとなり、そのシステム改修に必要な補正。④町営火葬場の火葬炉化粧扉を開閉するための自動制御装置を更新する補正などです。

◎斑鳩町子育て世代包括支援センター事業実施要綱について

母子健康法が改正され、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を行うために必要な事項を定めました。



▲子育て世代包括支援センター

◎平成30年度保育所保育料について

国において若干の値上げがされましたが、町は据え置き、

保護者の経済的な負担軽減を図りました。

◎王寺町周辺広域市町村圏における病児保育の状況について

これまでも奈良県に対し、広域的な医療機関等による病児保育の実施について要望してきましたが、現在、奈良県及び西和医療センターにおいて、病児保育の実施にかかる課題整理等の内部調整が行われています。

◎王寺周辺広域市町村圏を対象とした法人後見について

平成30年4月の設立に向け、西和7町で組織及び運営等について調整中です。

◎「あいサポート団体」について

現在、奈良県の団体認定制度への登録申請中です。

◎9月12日朝の大雨について

降り始めからの雨量は66ミリ、1時間の最大雨量は41ミリであり、被害状況について報告を受けました。

(小林委員長記)



総務常任委員会

9月20日、全委員出席のもと委員会を開催し、本会議からの付託案件2議案と所管事務の報告事項を慎重に審議、審査しましたので、その主な内容を報告します。

なお、付託案件につきましては、すべて満場一致で可決すべきものと決しました。

委員会付託議案

◎議案第27号 平成29年度小型動力ポンプ付積載車の取得について

平成7年の配備後、22年が経過していることから、火災時等における住民の生命・財産を守る消防活動に支障をきたすことのないよう万全を期するため、小型動力ポンプ付積載車を918万円で更新取得することにしたとの説明がなされました。

委員より、入札業者数、落札率等の質疑がいたされました。



▲現行のポンプ付積載車

◎議案第28号 平成29年度斑鳩町一般会計補正予算(第3号)について

歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億61万7千円を追加し、歳入歳出それぞれ91億3176万5千円とするものであり、資料により説明がなされました。

継続審査案件

○斑鳩町における歴史的史跡等の発掘調査、整備保存に関することについて

10月28日から11月26日まで、秋季特別展「国宝藤ノ木古墳出土品里帰り展 藤ノ木古墳のお宝」を開催予定。そして、展示会の関連行事として、11月19日に、大阪府立近つ飛鳥博物館長の白石二郎氏による記念講演会も開催予定。

藤ノ木古墳の石室特別公開は、10月28日、29日の2日間の開催予定との報告がなされました。

委員より若干の質疑がいたされました。

各課報告事項

○町民プールの利用状況について

7月1日から8月31日までの開館期間に7599人の利用者があったことの報告がなされました。

委員より若干の質疑がいた

されました。

○町有地の売却について

一般競争入札による龍田南6丁目地内の追手西団地跡地及び興留5丁目地内の町有地の2物件の売却の入札結果については、2物件とも入札不調となった。追手西団地跡地については、公募による売却が難しいことから、随意契約による早期処分を進めたいと考えている。また、この追手西団地跡地すぐ近くの面積68.54㎡の町有地について、隣接地の所有者から購入したい旨の申し出があったため、売却に向けて、交渉を行うとのことです。

○その他の報告

- ・商工会では本年もプレミアム商品券を発売されること。
- ・秋の観光イベントに関し、會津八一歌碑巡りトーク&ウォークを9月23日に開催。11月5日に、大阪府太子町・兵庫県太子町との友好都市締結20周年を記念して、法隆寺聖徳会館で中学生太子サミットを開催予定。いかるがWeekは、民間事業者等と行政との協働で11月20日から26日の1

その他

委員より、昨年度、西幼稚園の正職員4名のうち3名が退職されたことについて、及びいかるがホールの会場の貸し出しや申し込み期間についての質疑がいたされ、理事者より一定の答弁がなされました。

(嶋田委員長記)

ご存じですか？ 町議会に請願・陳情することができます

町政などについて要望があるときは、どなたでも議会に請願・陳情をすることができます。
議会に提出された請願書・陳情書は、議会運営委員会で取扱いを決定のうえ、所管の委員会で審査され、採択されたものについては、町長などにその実現を求めます。
請願をするときには議員の紹介が必要ですが、陳情には必要ありません。

※請願・陳情とは…国や地方公共団体に意見や希望を述べることです。請願は、「請願法」に基づく手続きが必要となります。

【請願書・陳情書の提出方法】

請願・陳情をするときは、書面によってご提出ください。
請願書(陳情書)には、提出年月日、請願人(陳情者)の住所、氏名(法人・団体の場合はその名称及び代表者の氏名)、件名、要旨及び理由を記載し、押印して議長あてに提出してください。
なお、請願書には、紹介議員の記名、押印が必要です。
請願書(陳情書)は、いつでも受け付けていますが、できるだけ定例会が開かれる1週間前までにご提出ください。

表紙

○○○○○○○○○○
を求める請願書(陳情書)

(請願のみ)
紹介議員 ○○○○
(議員の自書または記名押印)

本文

請願事項(陳情事項)

○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○するようにお願いします。

理由
○○○○○○○○○○○○○○○○

○○年○○月○○日
斑鳩町議会議長 様

請願人(陳情者)
住所 ○○○○
氏名 ○○○○

請願の場合は、
自書・押印してく
ださい。

詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。(TEL74-1001 内線302)

編集後記

1964年、東京
オリンピックの時、私
は小学生でした。教
室にテレビなど無く
「自宅で開会式を見
るように」と、早く
下校したことを覚
えています。

10月10日は、晴れ
率が高い「特異日」
で、開会日に選ばれ
ました。日本選手団の一系乱れぬ
入場行進と海外選手団の自由な
歩調の違いを、不思議な気持ちで
見ました。学校での運動会行進
練習や、ラジオ体操を「整然」を
めざして何度も練習しました。

世界記録がどんどん更新され
るように、子供たちの運動会模
様も様変わりしています。自分
たちで企画した演技や演出は多
彩で、目を見張ります。体操服は
お揃いでも、運動靴は色とりどり
です。何にもましてあふれる笑顔
は素晴らしく、スポーツだけでなく
あらゆる分野での可能性を感じ
られます。

子供たちそれぞれの豊かな実
りを、守り続ける大切さを思う
秋でした。

(濱委員長記)

